NFC搭載スマートフォン用車載ホルダー
取扱説明書

200-CAR027

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

1.はじめに

NFC搭載スマートフォン用車載ホルダー(200-CAR027)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

2.使用上の注意(必ずお読みください)

⚠ 下記項目の内容をよく理解して頂いた上で本製品を安全に正しくご使用ください。
下記項目を無視して誤った扱いをすると、人への危害、財産への損害等の可能性があり、大変危険です。

●本書の内容をお読みになり、充分理解した上で正しく設置してください。
●自動車運転中に本製品及び取付けた機器を操作しないでください。必ず安全な場所に停車してから操作してください。
●運転者の視界及び運転操作を妨害する位置や、エアバッグの動きを妨害する位置には設置しないでください。
●対応機器以外の物を本製品に取付けないでください。
●平らな面にしっかりと設置してください。また、ぐらつきがある状態で使用しないでください。
●不安定な角度で使用しないでください。
●可動部に手などを挟まないように注意してください。
●本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
●本製品の使用に際し、設置機器および自動車を破損した場合について弊社は設置機器、自動車の保証は致しかねます。
●用途以外には使用しないでください。
●本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
●本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
●本製品を高温または低温・多湿となる場所で長時間使用・放置すると、吸着力が低下し、脱落する場合があります。
●お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
●本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
●日光で取付けた機器が熱くなる場合があります。車内で長時間使用する際はご注意ください。
●機器を設置したままで車内に放置しないでください。

3.対応機器・設置条件

●対応機器
幅70～85mm、厚さ12mm以下のNFC対応スマートフォン
●設置条件
吸盤部が貼り付く直径65mm以上の平滑で水平な場所があること。

4.各部の名称と働き

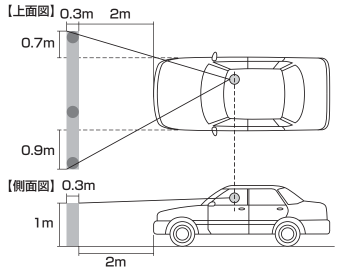
5.取付け位置について

●国土交通省の定める保安基準に適合した位置に取付けることが義務付けられています。下記の「前方視界基準」を参照して運転者の視界を妨げない位置に取付けてください。
※道路運送車両の保安基準第21条(運転者席)、細目告示第27条および別途29

<前方視界基準>

■対象車種
①専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く)
②車両総重量が3.5トン以下の貨物自動車

■基準概要
自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したもの)を鏡等を用いず直接視認できること。
※下図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は左右逆になります。



6.本製品の設置方法

⚠ ご注意(必ずお読みください)

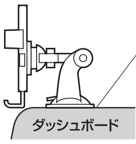
●本製品を設置する前にダッシュボードの取付け面をきれいにしてください。汚れていると吸盤の吸着力が弱くなり、落下する恐れがあります。
●ダッシュボードの材質や表面仕上げによっては、吸盤の跡が残ることがあります。あらかじめご理解の上、ご使用ください。

●前述の「取付け位置について」を参照し、取付け位置を決めてください。
●ダッシュボードの材質が本革・スウェード・布張りなどの場合は表面仕上げを傷める場合がありますので取付けないでください。
●吸盤の吸着力でダッシュボードが変形する場合があります。
●取付ける際にウインカーレバーやシフトノブ、スイッチ等の操作に影響がないかをご確認ください。またエアバッグ作動時に影響のない場所に取付けてください。
●車内の高温・低温状態が長時間続くと吸着力が低下し、脱落する恐れがあります。使用前に十分に固定されていることを必ず毎回確認してください。
●使用後は本製品をダッシュボードから取外してください。本製品をダッシュボードに取付けたまま放置すると、ダッシュボードが変形・変色する場合があります。ダッシュボードが変形した場合、吸盤の吸着力が弱くなり、脱落する恐れがあります。
●取付ける車種や直射日光などの影響により、本製品の取付け部分が変色したり、日焼けによる取付け跡が残る場合があります。
●吸盤全体がしっかりと密着していないと使用中に外れる恐れがあります。
●吸盤を取外す際は、吸盤が破損することのないよう必ず吸盤のツマミを持って取外してください。
●ダッシュボード上の平滑で水平な場所を選んでください。
●表面のシボ加工が粗い素材や指で押すと変形するような柔らかい素材には吸盤の吸着力が十分得られない場合があります。使用前に十分に固定されていることを毎回確認してください。

6.本製品の設置方法(続き)

①取付けるダッシュボードのホコリや汚れをきれいに拭き取ってください。
②本製品をダッシュボードに乗せて、取付け位置を確認します。

【横から見た図】



※本製品がしっかり取付けられるように、必ずダッシュボードの平らな面を選んでください。
※吸盤全面が貼り付けられる位置にしてください。
※フロントガラス、側面ガラスには取付けないでください。
※取付け面をよく脱脂してから取付けてください。

③レバーを上げます。

④吸盤底面の保護シートをはがします。

⑤吸盤の端をダッシュボードに付けてから、空気を押し出すように徐々に吸盤を押し付けます。

⑥レバーを下ろします。

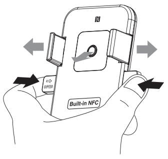
⑦しっかりと固定されていることを確認します。

⑧ホルダー部分を取付けます。

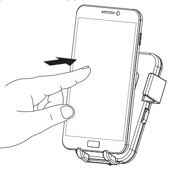
※吸盤全体を一度に押し付けると、吸盤内に空気が入り、吸着力が弱くなる場合があります。

7.機器の取付け、取外し方法

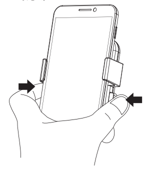
本製品は片手で簡単に機器を取付けることができます。
※機器を取付ける際にホルダー部が動く場合はリングを締めつけてボールジョイントの固さを調節してください。



①ホルダー部左右のリリースボタンを押します。



②ホルダー部に機器を乗せて押し込むと、自動的に機器を挟み込みます。

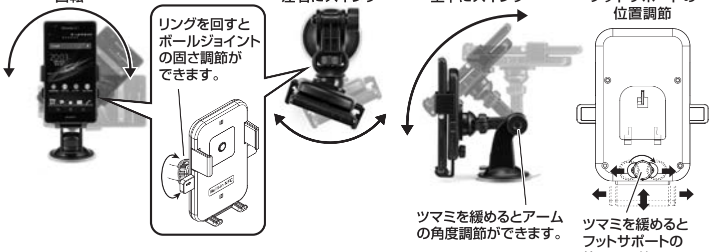


機器を取外す場合はリリースボタンを押し込んで取外してください。

※運転前に本製品および取付けた機器がしっかりと吸着・固定されているかを毎回必ず確認してください。
※運転後は取付けた機器を必ず取外してください。

8.各部の調節方法

ホルダー部分は任意の角度に調節することができます。
※角度の調節は台座部分を手で押さえながら行ってください。



9.NFC機能の使用方法

NFCセンサーの使用方法

❶ NFC機能を使用する前にご使用の機器のNFC機能をONにしてください。
NFC機能をONにする方法については各機器の取扱説明書をご確認ください。

❷「NFCかんたん設定アプリ」(無料)をダウンロード。
スマートフォンに専用アプリをダウンロードします。
※Android専用アプリです。

❸ NFCセンサーに動作を書き込み。
ホルダーに機器を取付け、NFCセンサーに動作を書き込みます。
アプリの書き込み方法詳細は、下記QRコードよりご確認ください。
弊社WEBページにアクセスします。

※機器によって、NFCのアンテナ位置が異なります。
ホルダーのNFCセンサーに機器のNFCアンテナが反応するようにフットサポートの位置を調節してください。

❹ ホルダーに機器を取付けるとNFCを認識し、書き込んだ動作が起動します。
※上下それぞれのNFCセンサーに別々の動作を書き込んで使用することもできます。通常ホルダーに機器をセットする際は上下どちらかのNFCセンサーしか反応しません。
上下両方のNFCセンサーを使用する場合は、❸の手順でもう一方のNFCにも動作を書き込み、機器の取付け前、または取外し後にもう一方のNFCセンサーにタッチして使用してください。

■ご注意
※NFC非対応の機種では使用することはできません。
※NFC対応の機種でも、機器側の仕様により画面のロックを外した状態でなければ反応しません。
※NFC対応機種で使用するには、機種のNFC機能をONにする必要があります。
※機種により、NFCのアンテナ感度が異なります。ケースなどをご使用の場合は反応が悪くなる、または反応しない場合があります。
※機種によっては、電池残量が少ない場合や充電中はNFC機能が使えないことがあります。
※NFCに動作を書き込むには、NFC用アプリケーションが必要です。
※NFC動作の読み込みは、NFCの書き込み方法によりアプリがインストールされていなくても読み込み可能なものもあります。
※URLを書き込む場合、容量が不足する場合があります。
※上下のNFCセンサーの使用可能容量は各137byteまでです。
※アルミなどの金属ケースでは反応しません。
※第三者に意図せず読み込み、書き込みをされる場合があります。ご注意ください。
※本製品が、正常に読み書きができないことによって発生したデータ損失や漏洩などについては、弊社では一切の責任を負いかねます。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社
サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
BE/AJ/TTDaSs